

平成18年度施政方針

第一次伯耆町総合計画基本構想の

将来像を実現していく

教育環境の整備

二部小学校特別教室棟の増築工事を継続事業として進めるとともに、老朽化した給食センターを統合改築し、衛生的であり安全、安心な食の提供を図りたい。

行政改革の推進

行政改革は喫緊の課題であり、「伯耆町行政改革大綱2005実施計画」の内容に沿って、スピード感をもって進め、効果的で持続性の高い行財政への転換を図る道筋をつけたい。

防災体制の整備

伯耆町地域防災計画に沿った体制整備を図るため、洪水ハザードマップを作成し、避難場所を明示するとともに、防災力を高めるため消防団の活性化や自主防災組織の育成を進め、防災意識の高揚を図っていききたい。

施策の主要な内容

協働へ向けた体制整備

新しい時代に対応できる体制へ向けて、行政を転換するため、住民と行政との役割分担を明確にし、住民の参画を得て、協働する手法を具体的に示せる計画策定に着手したい。

行政等の情報化及び情報公開の推進

町のホームページ、CATV、広報誌の内容をより充実し、行政情報をより多くの町民に提供し、また、溝口地区に地上波

十八年度予算編成にあたっては、義務的経費、社会資本の整備、住民生活に直結した制度の維持に係る経費、また地方分権に対応できる体制整備、少子・高齢化対策費、心身に障害のある方への措置費、行政のIT化の推進、生活関連資本の整備など、本町の課題へ予算措置を講じました。



完成が待たれる二部小学校新校舎